

事業所名: グループホーム たんぽぽの家

作成日: 2023 年 3 月 17 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	①今後もアセスメントで心身機能の評価(できそうなこと)を行うと共に、日常生活の活動や役割に関する能力を評価し、介護計画書との整合性を整えていく予定である。	心身機能の評価(できそうなこと)を行うと共に、日常生活の活動や役割に関する能力を評価し、介護計画書との整合性を整える。	「私の暮らし方シート」を活用し、現在の状態・状況をしっかり評価する。その上で、利用者の願いや支援してほしい事を考え、介護計画書との整合性を整えていく。	6 ヶ月
2	26	②各活動の要望の記載も増やし、日課表の中に24時間のケア内容(出来る事・留意点)を詳細に記録し、家族との話し合いの機会を増やす予定である。	各活動の要望の記載を増やし、日課表の中に24時間のケア内容(出来る事・留意点)を詳細に記録し、家族との話し合いの機会を増やす。	各活動の要望については、本人・家族の要望を聞いた時に、介護記録表に記録し、職員間で情報を共有する。また、日課表の24時間のケア内容(出来る事・留意点)について、詳細に記録する。また、家族との話し合いの機会を面会や電話等で増やし、利用者の状況を伝えたり家族の思いを聞いたりしていく。	6 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月